

2023 年 2 月_中古車市場の動向

1. オークション市場の動向

(1)出品台数

- ・ 2 月のオークション出品台数は、昨年同月の 2 割以上の増加となり、5 ヶ月連続でプラスとなった。
- ・ 昨年 10 月より 5 ヶ月連続で前年比プラスとなっている。需要期としては小売り販売の動きがやや悪く、出品店は売り切り価格も高い傾向にあり成約率は低調に推移している。各会場とも再出品が多いという傾向が続いている。

(2)落札台数

- ・ 2 月の AA 落札は、前年同月をわずかに超え、3 ヶ月振りにプラスとなった。
- ・ 小売り販売の動きが鈍く相場が高いイメージもありセリ参加は全体的に鈍い状況であったが 1 月よりは多少動きが出てきた。

(3)AA ワンプラ落札台数

- ・ 2 月の AA ワンプラ落札は、前年同月の 3 割以上の増加となり、11 月から 4 ヶ月連続でのプラスとなった。
- ・ オークション会場の成約率の低下による出品台数の増加が大きな要因となっているが、小売り販売の多少の動きもプラス要素となってきた。

2. 共有在庫市場の動向

(1)AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

- ・ 2 月末現在の出品台数は、1 月末に比べ千台程度のマイナスとなり、2 ヶ月連続での減少となった。
- ・ 2 月中は安定的な出品台数となっており、3 月に入っても多少の出品増ではあるが、安定的な台数を確保している。

(2)AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

- ・ 2 月の AS ワンプラ落札は、小売り市場の動きが鈍く、5 ヶ月連続での前年割れとなった。
- ・ AA 会場の成約率低迷は続いており、まだまだ活性化には程遠く、AS ワンプラも同様に明らかな流通増とはなっていない。3 月に入り小売り販売が少々動いてきている感はあるが、まだまだ小売市場の動向から目が離せない。。